

2019年8月2日

各位

石油資源開発株式会社
広報 IR 部
(Tel: 03-6268-7110)

北海道日高地域沖合における掘削調査の終了について

石油資源開発株式会社（JAPEX、以下「当社」）は、本年4月13日から実施してきた北海道日高地域沖合における基礎試錐事業（以下「本事業」）の掘削調査(*)（以下、「本調査」）を、本日終了しました。

本調査は、経済産業省 資源エネルギー庁から当社が受託した本事業の一環として、漁業関係者をはじめとする地域の皆さまや関係自治体および機関からのご理解とご協力をいただきながら、北海道日高地域の沖合約50km、水深約1,070m地点において実施したものです。

同地点において海底面下約2,530mまでの掘削を実施し、各種データを取得するとともに、掘削過程で天然ガスが存在する兆候が認められた地層に対し産出テストを行い、一定量の天然ガス産出を確認しました。

今後は、本調査で得られたデータの解析と評価作業などを実施するとともに、引き続き当該海域における探鉱の可能性を検討していきます。

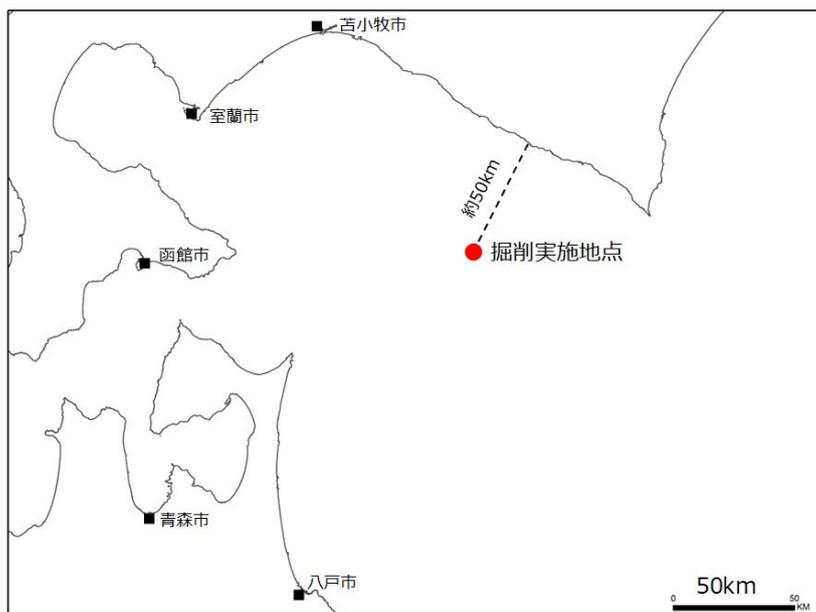
以上

注) * 2019年4月16日付当社公表資料「北海道日高地域沖合における掘削調査の開始について」参照

https://www.japex.co.jp/newsrelease/pdfdocs/JAPEX20190416_HidakaExploreDrillingStart_j.pdf

<参考>

本調査（掘削作業）実施地点（概略地図）

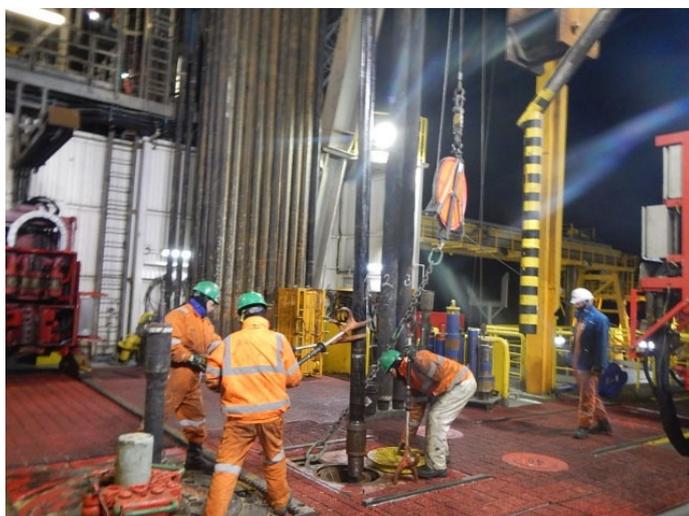


掘削リグ イメージ写真



「ENSCO8504」（画像提供：Enesco Rowan plc）*

作業風景写真



（掘削作業のようす）



（天然ガス産出テストのようす）

注) Enesco Rowan plc は 2019 年 7 月 31 日付で Valaris plc へ社名を変更しています。それによらない掘削リグの名称も本資料公表日現在は「ENSCO8504」から「Valaris 8504」に変更されています。（本資料では本調査掘削時点の名称で記載しています）

###